

取扱説明書



H.264/ハイグレードデジタルビデオレコーダー

NS-7040R(4ch)

NS-7080R(8ch)

NS-7160R(16ch)

目次

表紙

目次	P2
安全上の注意	P3-5
部品と機能の説明	P6-8
接続イメージ	P9
TOP画面説明	P10

詳細設定

メインメニュー

ディスプレイ設定画面

カメラ設定	P11
表示設定	P12-P13

録画設定画面

全体設定	P13-P14
連続録画設定	P14
センサー録画	P15
モーション録画設定	P15
スケジュール設定	P16
録画持続時間	P16
録画優先順位	P16

システム設定

基本	P17-P19
ディスク	P20
アカウント/ プログラムアップグレード/ センサー	P21
PTZセットアップ	
PTZコントローラー	
その他	P22

ネットワーク

(別紙ネットワーク
クライアントソフト説明書参照)

イベント設定	P23
各種検索	P24-P25
データバックアップ	P26
操作ログ	P27
捕捉資料	P28
製品仕様	P29-30
録画時間の目安	P30
保証書	P31
メモ/備考	P32

ごあいさつ

この度は H.264ハイグレードデジタルビデオレコーダー NS-7040R/7080R/7160Rをお買い上げ頂き、ありがとうございます。
電気製品は正しく取り扱うことでより安全にご使用いただけます。間違った使い方は、火災や感電による人身事故につながる場合があります。このような事故を防ぐためにもこの取扱説明書をよくお読みの上、注意事項を必ず守り安全に正しくお使いください。お読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管して、必要な時にお読みください。

本説明書をお読みにする前に

- ・本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたらご連絡ください。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複写することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止されています。また、無断転載は固くお断りいたします。
- ・機器の故障や誤作動、あるいは万が一発生した損害及び、映像の損失などの逸失利益に関し、弊社及び販売店は一切その責任を負いかねますので予めご了承願います。
- ・本製品は映像を録画する装置であり、防犯機器ではありません。

設置に関する注意事項

本製品は、記録媒体にハードディスクを使用しております。一般的に、ハードディスクは静電気や電磁ノイズの影響を受け易くなっておりますので、設置にあたって本取扱説明書の注意事項 及び、設置場所の確認をお願い致します。

ハードディスクに関する留意点

本製品は、記録媒体に500GBまたは1TB・2TBハードディスクを使用しています。一般的にハードディスクは、振動、衝撃などの物理的耐久性、電源の切込などによる電氣的耐久性が低く、永久的に使用可能な媒体ではありません。(消耗品に分類されます) 作動時間が2万時間を越えた頃より書き込みエラーが発生しやすくなり、3万時間を越えるとヘッドやモーターの劣化などにより寿命に至ります。大切な録画データを破損、損失させない為にも、機器周辺温度を5℃～40℃以下に保ち、18,000時間を目安にハードディスクを交換することをお奨め致します。

(時間は目安であり、寿命を保証するものではありません)

ハードディスクの交換については、本取扱説明書のP28を参考にして交換されるか、別途販売店にご相談願います。尚、交換費用は有償となりますので予めご了承願います。修理の際にハードディスクの初期化を行う場合がありますが、初期化の際、ハードディスクに記録された内容は全て失われますので、ご了承願います。

HDD交換、及び追加のご依頼は、弊社までお問い合わせください。
指定以外のHDDを使用した場合、動作しない場合がございます。

免責事項

■機器の故障による録画データの消失や誤作動、あるいは万が一発生した盗難被害、及び故障機器の取り外しの際の建物破壊を含む逸失利益に関し、弊社及び販売店は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■弊社機器をネットワーク接続、あるいはバックアップされたUSBメモリーを再生・保存する際、使用されるパソコンのOSへの対応及びUSBメモリーの対応については、未来永劫的に動作保証するものではありませんので、予めご了承ください。

絵表示について

この取扱説明書には、製品を安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分けしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。



注意

人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味(絵表示の一例です)



△記号は、気をつける必要があることをあらわしています。



○記号は、してはいけないこと(左の図の場合は分解禁止)を表しています。



●記号は、しなければならないことを表しています。



警告

■電源は15A以上、家庭用100Vのコンセント以外で使用しないでください。また、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となります。

■ACアダプターのコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると、コードを傷め、火災・感電の原因となります。

■本器の上に水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。

■ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

■万一、金属片や水などが本器の内部に入った場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。そして、お買い上げの販売店までご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

■万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常があるときは使用しないでください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。そして、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■本器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

■本器を分解しないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。

■ACアダプターは、必ず付属のものをご使用ください。

■使用されないときは、安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いておいてください。



警告

- キャビネットは絶対に開けないでください。
感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は
販売店にご依頼ください。
- 本器を改造しないでください。
火災・感電・けがの原因となります。



注意

- ACアダプターをコンセントから抜くときは、
コードを引っ張らないでください。
コードを引っ張ると、コードが芯線の露出
または断線などで傷つき、火災・感電の原因
となることがあります。



- ぐらついた台の上や傾いたところなど、
不安定な場所に置かないでください。
製品の重さに十分耐える場所に設置して
ください。落ちたり倒れたりして、けが
などの原因となることがあります。



- 本器を移動させる場合は、ACアダプターを
コンセントから抜き、本器から外して行っ
てください。
必ず録画停止の状態、電源OFF
モードにした状態で、ACアダプタ
をコンセントから抜いて下さい。



- 湿気やほこりの多い場所に置かないで
ください。火災・感電の原因となることが
あります。



- 重いものを置かない

- ・本器に乗らないでください。特に、小さい
お子様のいるご家庭ではご注意ください。
- ・本器の上に重いものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり、落下して、
けがの原因となることがあります。



- 本器の通風孔をふさがない

- ・内部に熱がこもり、火災の原因となること
があります。
- ・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、
布団の上に置く。



- 3年に一度くらいは本器の内部の清掃を
販売店に依頼する

- ・内部にほこりがたまったまま、長い間掃除を
しないと火災や故障の原因となることがあり
ます。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行
うと、より効果的です。なお、内部掃除費用
については、販売店にご相談ください。



はじめに

必ずお読みください。

- 1) 本製品の操作は、起動後必ず3秒以上おいてから次の操作を行ってください。
これはパソコンで  マークが表示されているのと同じ状態です。
連続してモードを切換えるとフリーズする可能性又は故障の原因となります。
- 2) パスワードの出荷時設定は「00000000」(0が8個)となります。各操作の際に
入力を求められますので、お控えください。
- 3) ハードディスク交換の際は、購入業者へご依頼ください。
- 4) ライブ画面に日付・時間が表示されますが、累積で時間が狂う場合があります
ので、定期的な時計合わせをメニュー項目(日付/時間設定)の項目より設定を
行ってください。(P23参照)

設置場所の確認（設置に関する注意事項）

本製品のハードディスクはリムーバブル型です。設置場所や設置環境など、
下記項目を良くお読みになり正しくお使いください。正しくお使いにならないと
動作しなかったり、故障の原因になりますので十分ご注意ください。

■使用環境

温度：5℃～40℃ / 湿度：10%～95%以下(結露しないこと)

■結露

急激な温度変化が生じる場所、湿度の高い場所には設置しないで下さい。

結露が発生すると、故障の原因になります。

温度差のある場所へ移動させる場合は、周囲の温度に本体が応じるまで電源を
入れないで下さい。

■設置

磁気、静電気の発生する場所には設置をしないで下さい。特にハードディスク
レコーダー(他社製品を含む)を積み重ねて設置すると、相互の磁気の影響で、
機器が誤動作する恐れがありますので、できるだけ(1m以上)機器を離して設置
して下さい。

有線放送チューナー、マイク・アンプなどの放送機器からも1m以上離して設置
してください。

インバーター内蔵あるいは、大容量のモーターを搭載した機器(電動シャッター、
エレベーター等)と同じ回路の電源を使用した場合、機器からの電源ノイズが原因
で本製品が誤動作する場合があります。その場合は、異なる電源回路(異なる
ブレーカー)から電源を取るようにして下さい。

本製品に振動、衝撃を与えないで下さい。またそのような環境でお使いにならない
で下さい。

本製品の両側面、背面には通気穴や冷却ファンがありますので、周囲5cm以内に物
を置かないで下さい。

本製品は水平に置いてください。立てての使用は避けてください。

同送梱包品

本体



ハードディスク挿入済み

ACアダプター



取扱説明書



本取扱説明書



ネットワーク説明書



簡易操作説明書

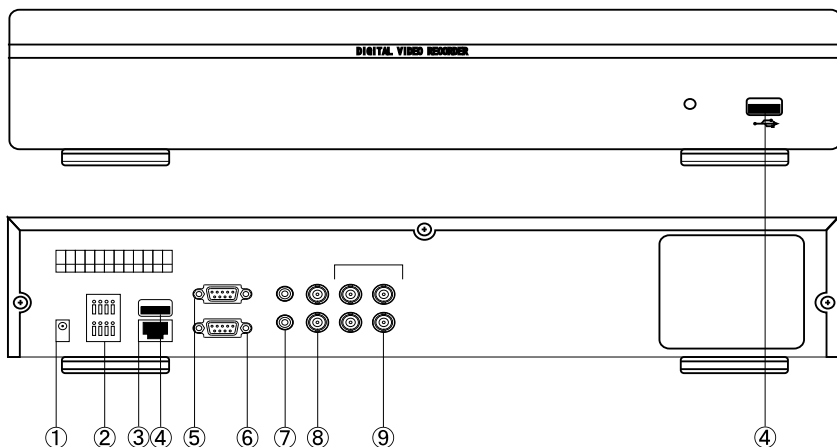


各1部

リモコン/クライアントソフト

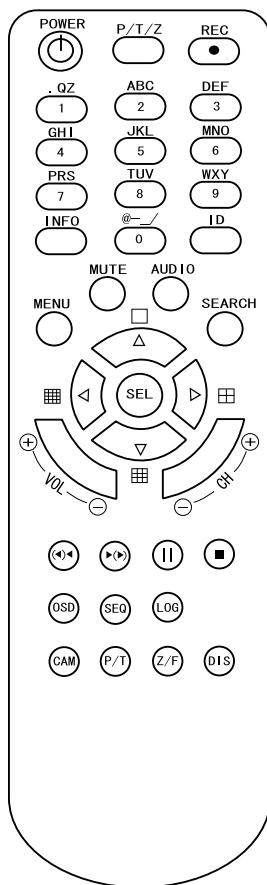


フロント/バックパネル



- ①電源……………家庭用コンセント(AC100V)とACアダプターを接続します。
- ②アラームセンサー端子……………センサー入力/出力端子を接続します。
- ③LANポート ……………LANケーブル(RJ-45)と接続します。
- ④USBポート ……………操作マウス/USBメモリーを接続します。
- ⑤RS232端子 ……………メンテナンス用使用します。
- ⑥VGA出力端子 ……………モニターのVGA入力端子へ接続します。
- ⑦音声入出力端子……………RCA端子で音声出力(上) 入力(下)を接続します。
- ⑧ビデオ出力端子……………TVのRCA入力端子へ接続します。
- ⑨ビデオ入力端子……………カメラからの映像ケーブル(BNC端子)を接続します。
(8ch/16chの場合、⑨の端子がCH数分増えます)

リモコン



POWER



……ボタン 電源オン/オフの指示をします。
※電源をオフにする場合は、
必ずパスワード入力後に電源ボタンを
を抜いてください。

P/T/Z



……ボタン PTZ設定画面へ移動します。

REC



……ボタン 録画開始/停止をします。

.QZ



……ボタン 文字/数字の入力を行います。

INFO



……ボタン システム情報画面へ移動します。

ID



……ボタン リモコンIDを変更します。

MENU



……ボタン メニュー画面へ移動します。

MUTE



……ボタン 音声をミュートにします。

AUDIO



……ボタン オーディオ選択を行います。

SEARCH



……ボタン SEARCH画面へ移動します。



……ボタン カーソルを上下左右します。



……ボタン 選択の決定を行います。



……ボタン 音量を上下します。



……ボタン 単画面を1CHから順番に切替えます。

◀▶



……ボタン 録画再生中に巻戻しを行います。

▶▶



……ボタン 録画再生/早送りを行います。

||



……ボタン 録画再生中に一時停します。

■



……ボタン 録画再生を停止します。

OSD



……ボタン OSDメニュー画面へ移動します。

SEQ



……ボタン ライブ設定画面へ移動します。

LOG



……ボタン ログ画面へ移動します。

CAM



……ボタン カメラをPTZモードにします。

P/T



……ボタン PTZ操作状態にします。
パン/チルト/上下左右操作

Z/F



……ボタン PTZ操作状態にします。
ズーム/フォーカス操作

DIS

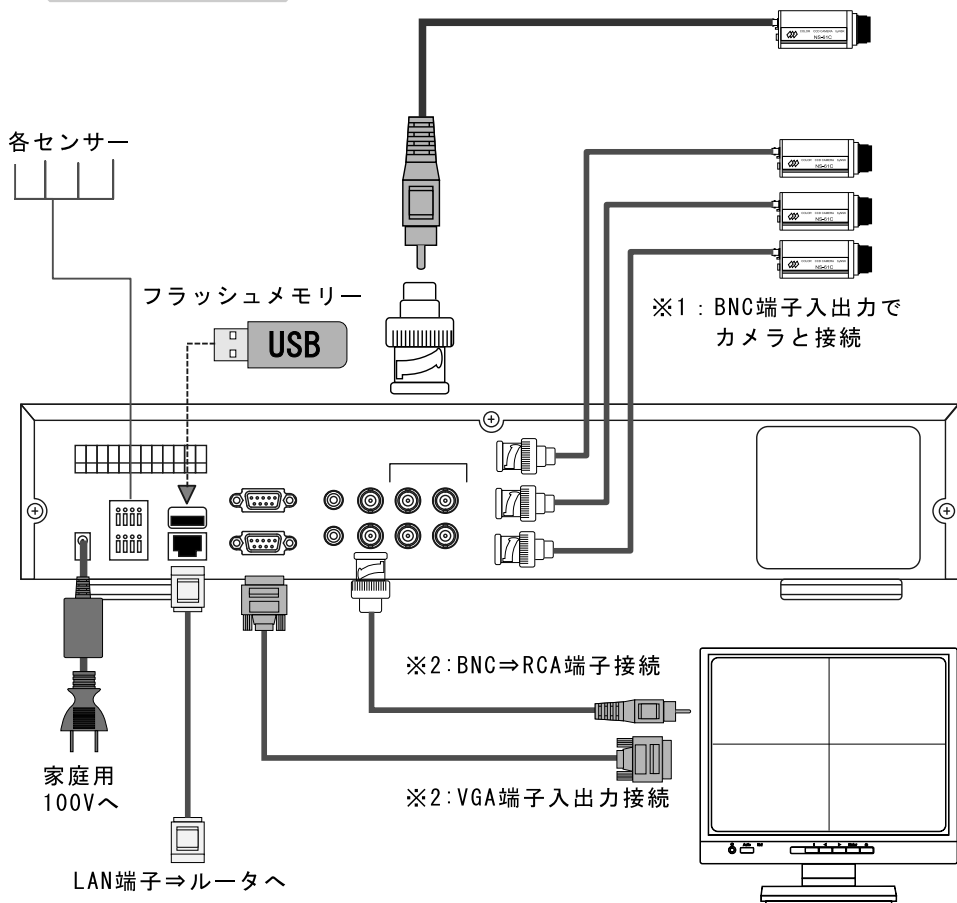


……ボタン モニター分割表示を変更します。
単画面→4分割の順に変わります。

接続イメージ

※1: 「RCA⇒BNC」

変換コネクタによる接続



接続の注意

- ※1 「RCA⇒BNC」変換コネクタは別途ご用意ください。
BNC端子のケーブルをご使用の場合は、そのまま接続してください。
- ※2 モニターは接続端子に合ったものをご用意ください。
「BNC⇒RCA」接続のモニターは、一般のTVやビデオデッキが接続できます。
また、「VGA端子」はパソコン用モニターと接続できます。

TOP画面



時刻

画面上には、アイコンで状態が表示されます。



…………「録画中」表示及び、HDD容量を「使用容量GB/全体容量GB」で表示。



…………ネットワーク接続状態にある場合、表示されます。



時刻 ………日付/時間が表示されます。



…………音声なし状態



…………USBメモリー接続状態



…………マウス接続状態



…………センサー録画中カメラ表示



…………モーション録画中カメラ表示



…………スケジュール録画中カメラ表示

※現在のTOP画面は、連続録画の表示です。

※録画中カメラ表示は、待機中の色から変化します。

詳細設定

リモコンの「メニューボタン」を押すと、「パスワード」入力画面が表示されます。パスワード入力後、メニュー画面へ移動します。
マウス操作の場合は、右クリックで操作画面を表示させ、メニューを選択してください。



次のメニューへ移動するには、リモコンの場合は「上下左右ボタン」でカーソルを移動させ、「SELボタン」で決定します。
前画面に戻る場合は、「メニューボタン」で戻ります。

マウス操作は、ポインターで選択し、左クリックで決定/右クリックで戻ります。

メインメニュー

カメラ設定

カメラ映像の、「明るさ/濃度/コントラスト/色合い」を設定できます。
個々のカメラをそれぞれ設定できます。



カメラ非表示

カメラの「表示/非表示」を設定できます。
非表示にしたいカメラにチェックを入れてください。
「非表示」時は、モニターにはライブ映像が表示されず黒い画面となります。
モニターできない状態になりますが、録画は継続されます。



カメラ名

このカメラの名称を設定できます。
DVRに登録され、ライブ映像上と、
クライアントソフト上のOSDに
表示されます。
半角英数字で、最大30文字
まで入力できます。

例：MEETING ROOM 1



操作は、リモコンで左右にカーソルを移動させ、リモコンの文字ボタンで入力します。
入力文字を削除する場合は、カーソルを入力欄の左端に移動させ、下ボタンを押して
下さい。

スポット設定

スポット設定では、
イベントチャンネルをすぐに見る
ための設定が出来ます。
「単画面/4分割/9分割/16分割/
モーション」表示が設定できます。



「モード」部分にカーソルを移動させ、上下で選択します。
決定は「SELボタン」で行い、最後に画面右下の「保存」を指定して、設定します。

OSD設定

「OSD（ディスプレイ表示）」の
表示/非表示などを設定できます。
カメラ名表示や、録画中アイコンが
表示されます。

また、メニュー画面やパスワード
入力画面の表示が継続される時間を
設定できます。

※メニュー画面やパスワード入力画面は、一定時間操作がない場合、
強制的にTOP画面へ戻ります。この戻されるまでの時間を設定できます。



ライブ映像

モニターに表示されるカメラ映像の「シーケンシャル表示（順次切替表示）」が設定できます。
表示したい画面の選択と、
表示が継続する時間を設定できます。

例：1ch～3chを10秒ずつ順番に
モニターへ表示できます。

「シーケンシャル設定」内で、秒数を「0秒（表示しない）～240秒」までの間で設定できます。

イベントポップアップ設定は、
設定したカメラに反応があった場合、1画面に拡大表示されます。
「モーション/アラーム/アラーム+モーション」に設定できます。



録画

全体設定

ここで設定した数値は、全てのチャンネルに反映されます。



HDD上書き

HDD容量がいっぱいになった場合、「古い保存映像データを古い順に削除し
新たな映像を保存するかどうか」を選択します。

ポストイベント録画

イベント発生時の録画時間を設定できます。

画質

録画画質の高低を設定できます。

オーディオ設定

音声録音を行うカメラを接続するチャンネルを設定します。

プライバシーゾーンの設定

プライバシー保護のため、特定の場所を黒く塗りつぶして保存することができます。
そのためのエリア設定ができます。



リモコンでは上下左右の座標数値を入力し、その内側をプライバシーゾーンとして設定できます。
マウスでは、エリアを左クリックし、広げる操作で選択できます。

録画映像でのみ表示され、ライブ映像では表示されません。

連続録画設定

連続録画時の録画フレームレートを設定します。

解像度 (CIF) は3段階に設定できます。



フレーム数 (FPS) はHDDの残りを計算し、自動的に上限を設定します。
この上限を超えた数値には、設定出来ません。

※他の録画設定画面でも、フレーム数の上限は自動的に設定されます。

初期設定時は、連続録画を行う設定になっており、接続後すぐに録画を開始します。
設定変更は、「保存」後の録画から反映されます。

センサー録画



センサーが反応すると、録画を開始します。
フレームレートの設定方法は、
連続録画の画面と同じです。

センサーに対応したプリセット
カメラの設定ができます。
接続イメージ(P9)を参考に、
各種センサーを接続してください。
※弊社総合カタログ上の各種センサーを紹介しております。



モーション録画



映像に動きがあった場合に、
録画を開始します。
動きが止まると録画を休止します。

録画フレームレートの他、音声の
オン/オフ、モーション検知の
感度、検知領域の設定ができます。
操作は、他の録画設定画面と
同様です。



モーション領域

モーション領域は、10×8の
マス目に分割されます。

赤く表示されたセルがモーション
認識エリアとなります。
赤く表示されないエリアは、
モーションを感知しません。

リモコンの「上下左右ボタン」で
カーソルを移動させ、「SELボタン」でマスを反転させ、エリアを設定します。

各マス目ごとの設定のほか、「画面全体設定」、「画面1/4のみ設定」ができます。



スケジュール録画



「日～土曜日」「0時～24時」の間でスケジュールを設定し、録画できます。



また、それぞれのチャンネルで録画フレームレートを設定できます。

録画は、設定されたスケジュールに従って実行されます。

録画スケジュール設定画面では、赤く反転された部分が録画をする時間となります。各マス目にカーソルを合わせ、「SELボタン」で反転させください。

また、「録画優先順位」設定で、スケジュール録画の優先順位を設定してください。

録画持続時間

録画解像度/録画カメラの数/音声の有無/録画保存日数を指定すると、録画できるフレーム数の目安を自動算出し、設定できます。

この設定で録画を行う場合は、「録画優先順位」で「録画持続時間」を指定してください。



録画優先順位

5種類の録画方法の中から、優先的に実行される録画方法を設定できます。1番が最優先される録画方法です。

※連続録画を1番にすると、2番以降の録画方法は実行できません。他の録画方法を実行する場合は、連続録画より上位に設定してください。



システム

DVR内の基本設定を行います。
ここで設定した内容は、
全体に反映されます。

メニュー画面内で、「System」を
選択してください。



基本

レコーダーの基本設定を変更する
ことができます。
初期設定では、
「日本語/年月日順表示/現在時間」
に設定されています。



言語

英語、ドイツ語他、各国の言語表示に設定できます。
初期設定では、日本語に設定されています。

自動削除モード

指定する期間以前に録画したデータを、自動的に削除するよう設定できます。
最大99日まで選択できます。
最新のデータのみを残し、過去のデータを削除しながら録画を続けます。
例：30日指定とすると、30日間のデータを保持し続け、1日分増える度に、
30日間の1日目を削除し、調整します。

日付フォーマット

モニターや、録画データに表示される日時の表示形式を設定できます。
「年月日」/「日月年」/「月日年」という表示の順番に設定できます。
初期設定では、「年月日」の順番に設定されています。

時刻/夏時間設定

時刻設定

現在の時刻を設定できます。
マウス操作の場合は項目上で右クリックし、
キーボード画面で数字入力してください。



夏時間（サマータイム）設定

出荷時はオフに設定されており、
通常時間で録画されます。

オンにした場合、
各国のサマータイム設定で運用が
行えます。
またマニュアル設定で、日付/時間をご希望数値で設定できます。



ビデオタイプ

ビデオタイプ（放送規格）を設定します。
出荷時は「NTSC」に設定されおります。日本国内使用の場合は、
変更せずご利用いただけます。

システムID

出荷時は「11」に設定されております。同じIDで出荷されますので、同一シリーズであれば一つのリモコンで複数台を操作できます。

このIDを変更すると、同じIDの録画機とリモコン間でのみ操作できるように
設定でき、IDが違うリモコンと録画機間では操作ができなくなります。

※ID変更設定のための手順

- ・「基本設定」画面内の、「システムID」設定画面で、
ID番号を初期値の「11」から、指定の数字（1～16）へ変更します。
- ・変更を保存すると、リモコン操作ができなくなります。
- ・次に、リモコンの「IDボタン」を約3秒間長押しします。
- ・リモコンのランプが点灯状態になります。
この時に、リモコンの「数字ボタン」で変更したID番号を押します。
- ・ID番号を押し「IDボタン」を押すと、リモコン上のIDが変更できます。

※IDの設定を間違えてしまい、操作できなくなった場合は、マウスで操作してください。
マウス操作であれば、IDに関係なく操作できます。

非インタレース

4CIF録画時にテレビ走査線方式を指定します。

オフの場合高画質録画できますが、録画対象に激しく動きがある場合録画対象の境界線が荒くなります。

オンの場合で録画速度が30FPSの場合は、画質がCIFへ低下しますが、この症状は起きません。

カメラ毎にオン/オフが設定できます。

出荷時はオフになっています。

出荷時設定

全てのメニューの設定値を、工場出荷時の状態に戻します。

録画中に設定をする場合は、録画が停止され「初期化しますか」

と表示されます。「SELボタン」で決定してください。

※時間設定/言語設定/フレームレートなど全ての設定について、初期化されます。

システム情報

HDDの容量など、
現在のシステム情報を表示します。



ディスク

※注意

2010年6月頃からの出荷分は、アップグレードされた品となっております。
「ディスク設定」内に「スマート機能」が追加されています。

フォーマット

録画機内のHDDをフォーマットします。
「オン」を指定し、「実行」へカーソルを移動させ、「SELボタン」で決定してください。

録画データがすべて削除されます。
※操作ログは削除されません。



スマート

スマート機能は、本体内の温度を感知し、不具合（HDDの動作停止）の原因となる高温状態となる前に注意表示をする機能です。

設定方法は、「セット」にカーソルを合わせ、「スマート」を「オン」にすると温度検知を開始します。

温度は、使用環境に応じて温度を設定してください。
高温になる可能性のある設置環境の場合は、45℃前後に設定しておくとし、不具合を起こす前に注意表示が現れます。
温度は、「0℃（オフ）～99℃」の間で設定できます。
※本録画機は、5℃～40℃の設置環境を推奨しています（P29仕様書参照）

「警告メッセージ」をモニターに表示する場合は、「メッセージボックス」を「オン」にしてください。

「状態」へカーソルを移動させると、現状の温度、状態が表示されます。



アカウント

管理者/マネージャー以外に、4人までのユーザーを設定できます。登録ユーザーは、同時にネットワーク接続ができます。管理者以下のユーザーは、利用権限の制限が設定できます。

各ユーザーは「ユーザー名」「パスワード」を設定する必要があります。

各種操作の権限は、項目のチェックでオン/オフが設定できます。

※管理者 (Admin) は登録無しでアクセスができます。



プログラムアップグレード

本説明書が同梱されている録画機は、アップグレード済となっております。

別途アップグレードを行う必要はありません。



センサー

センサー入力の信号の種類を変更できます。

「NC (ノーマルクローズ) 」
「NO (ノーマルオープン) 」
「なし」から選択できます。

※センサーは、弊社製品のセンサーや、他社製品のセンサーを取り付ける場合、連動させる場合など、機器に合わせて設定します。



PTZセットアップ

利用できるプロトコルは登録されている全13種から選択できます。

通信レートは2400/4800/9600/19200BPSから選択できます。



PTZコントローラー

利用できるコントローラーモデルは4種類から、

通信レートは2400/4800/9600 (QSC-1000標準) 19200BPSから選択できます。



その他

「ボタン音」のオン/オフを設定できます。

「マウス敏感度」はマウスの動きを画面に反応する感度を高/中/低から選択できます。

「Touchscreen setting」は、タッチスクリーン機能付きモニターの感度を設定できます。



イベント

「ビープ音設定」
「アラーム音設定」は、
各種イベント発生時に、音で通知する
際のオン/オフ設定ができます。

「ビデオロス/アラーム感知/
モーション感知/電源ロス」
が発生した際に通知します。



※電子メール登録、SMTPモードは、本録画機がネットワークに接続している場合にのみ、
設定が必要となります。接続していない場合は、ビープ音/アラーム音のみで
通知します。

電子メール登録

イベント発生時に、各種イベント内容の
電子メールを発信することができます。
このための通知先メールアドレスを、
3件まで登録できます。
※発信元アドレスは登録が必要です。



また、レポート発信頻度を、
「毎回/毎日/毎週」に設定できます。

※設定時は、「テストメール」で確認作業が行えます。

SMTPモード

メールを送信する際に必要となる
プロトコルです。
メール機能を利用するには、こちらに
登録情報を入力する必要があります。

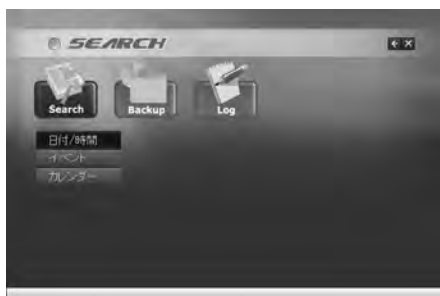


検索

録画機のHDD内に保存された録画データを検索し、再生出来ます。
※簡易操作マニュアルにも同様の操作方法が記載されています。

リモコンの「SEARCHボタン」を押し、「SEARCH画面」へ移動します。
リモコンの場合、「SEARCHボタン」を押してください。

パスワードや操作方法は「メニュー画面」へ移動する場合と同様です。



日付/時間検索

再生したい日時の開始時間と
終了時間を指定し再生します。
※録画データ範囲外の数字を
指定をした場合、
「データがありません」と
表示されます。



「SELボタン」で開始時間を指定し、
数字ボタンで時間の数値を入力します。
同じ操作で終了時間を入力し、カーソルを「再生」へ移動させ「SELボタン」を押し、
実行します。

※リモコンでは数字ボタンで入力を、
マウスでは表示されたキーボードで
数字を入力してください。



イベント検索

録画が開始、終了したデータ単位での検索を行います。

モーション/センサー録画で
反応時に区切られたデータは、
「イベント録画リスト」
に日付順に表示されます。

このリストから確認したい日時の
データを選択し「SELボタン」で決定すると、再生します。
※画面上部のアイコンは、データの録画モードを表示します。



カレンダー検索

録画データのある日時を、
カレンダーから検索します。

画面上的カレンダーには
データのある日が「白字」、
データのない日は「黒字」、
で表示されます。

カーソルを「上下左右ボタン」
で移動させ、白字の「日付」上で「SELボタン」を押し決定します。
決定後、その日の「時間」「分」の指定画面へ移動します。
データのある時間は、色付のバーで表示されます。左右にカーソルを移動させ、
再生開始位置を指定してください。
「時間」「分」を決定すると、再生が始まります。

※「年」「月」単位でカレンダーを変更することもできます。カーソルを移動させ、
上下ボタンで数字を動かします。

※バーの色は、録画した時の録画モードの違いを表しています。



バックアップ

HDD内の録画データを、USBフラッシュメモリーへ移動させバックアップデータとして保存できます。
操作手順は、PI4の「かんたんバックアップ」を参照してください。



USBフラッシュメモリーを接続すると、モニター画面上に  のアイコンが表示されます。

バックアップ時にネットワークを接続している場合は切断してください。

※対応USB

サンディスク CruzerMicro 256MB/512MB/1GB

デバイスフォーマット

バックアップ作業前に必ずフォーマットを行ってください。

※メモリー内のデータは完全に消去されます。

ファイル形式

バックアップデータは、クライアントソフトに対応した形式で保存されます。
このため、PC上での再生は、同梱したクライアントソフトをインストールしてから、行ってください。

※PC上へ移動したデータは、必ず「C:\¥H264¥Download」に保存してください。

USB上に作成されたデータ、USB上からCD-R上へ移動したデータは再生できます。

ログ

バックアップ時にログデータも移動できます。オン/オフで指定できます。

開始時刻/終了時刻/チャンネル

バックアップしたいデータの開始時間/終了時間、カメラを指定できます。

バックアップサイズの計算

指定したデータの容量を計算します。容量オーバーの場合は、時間等を修正し適正容量で再度指定をしてください。

伝送

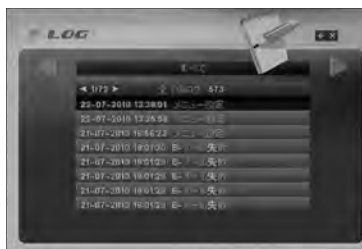
容量確認が終わったら、伝送を指定しバックアップを開始してください。

※バックアップが中断された場合、途中からの再開はできません。

最初からやり直す必要があります。

ログ

操作履歴を確認できます。全体で2500件の操作履歴が保存されます。
すべてを表示するか、操作内容のサブメニューから履歴を検索します。



すべて

すべての操作ログを表示します。各カテゴリ別に表示したい場合は、
下記のカテゴリを選択してください。

電源

電源オン/電源オフ/電源ロス

録画

録画開始/録画停止/録画エラー/録画失敗/録画量の限界

操作

再生開始/再生停止/HDDフォーマット/メニュー設定

クライアント

ログイン/ログアウト/ログファイル/再生/転送/録画スタート/録画停止/
アップグレード（通常は発生しません）

イベント

アラーム/モーション/オーディオ/ビデオロス/E-mailファイル

※ログデータは、バックアップ時にUSBメモリーへ移動させることも
できます。

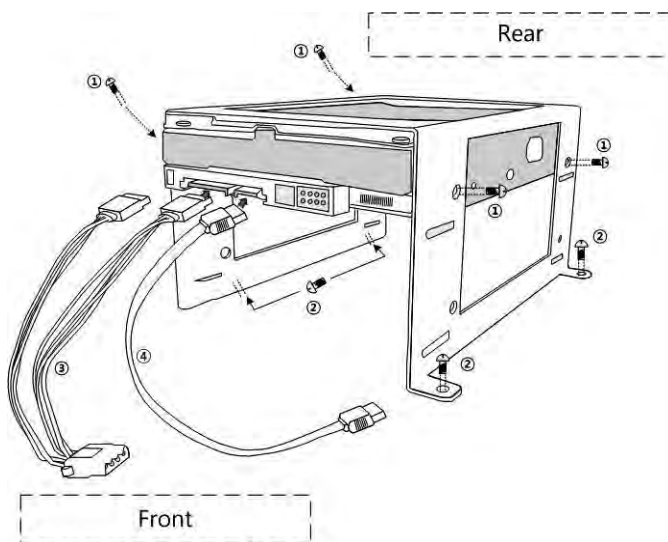
付録

HDD設置

1) 部品

製品に含めてある部品

- ・ 0.8円形ネジ : 4本
- ・ 0.6円形ネジ : 2本
- ・ HDD支持台及びHDD : 各1台
- ・ HDD接続ケーブル : 1本
- ・ HDD電源供給ケーブル : 1本
- ・ メインボード及びケーブル接続口



2) HDD設置手順

HDDを、HDD支持台に組み付けます。

- ①HDDを固定支持台に、0.8円形ネジで固定します。
- ②0.6円形ネジで、固定支持台と本体とを固定します。
- ③0.8円形ネジで、HDDを本体側面に固定します。
- ④HDD接続ケーブルとHDD電源ケーブルを接続します。

製品仕様

■NS-7040R

映像	映像入力	4CH 1.0 v p-p /75Ω (BNC)
	映像出力	1×BNC/1×VGA/1×SPOT
音声	音声入力	1×RCA
	音声出力	1×RCA
表示	ディスプレイモード	4分割、各画面、シーケンシャル、非表示、ポップアップ表示
	ディスプレイレート	120 f p s
	ディスプレイ解像度	720×480
録画	圧縮方式	H.264
	マルチモード	クワッドディプレックス (ライブ、再生、録画、遠隔監視 同時)
	録画モード	連続/モーション/アラーム/スケジュール (併用録画可)
	録画レート (解像度)	30 f p s (720×480) /60fps (720×240) / 120 f p s (360×240)
再生	モーション録画	感知エリア設定 (10×8)、感度設定 (高/中/低)
	プライバシーゾーン	マウスにてエリア設定
	表示	4分割、各画面
	検索モード	日時/カレンダー/イベント (アラーム、モーション)
	検索速度	ノーマル、早送り (×2, 4, 16)、巻戻し (×2, 4, 16)、 コマ送り、一時停止
ネット ワーク	バックアップ/コピー	USB 2.0×1/メモリースティック
	インターフェイス	10/100Base-t Ethernet (RJ45) /DynamicDNS対応※
	通信	RS-232 ×1、RS-485 ×1
	WEB ブラウザ	Internet Explorer5.0以上
その他	HDD	SATA 500GB (最大1TB)
	アラーム入出力	1入力/1出力
	電源	AC100V (DC12V/5A ACアダプタ)
	消費電力	最大36W
	使用条件	5℃～40℃/80%RH以下
	外形寸法/重量	356 (W) ×70 (H) ×260 (D) mm/2.4kg (HDD含む)
	付属品	DC12V/5A ACアダプタ、リモコン クライアントソフト (CD)

■NS-7080R

映像	映像入力	8CH 1.0 v p-p /75Ω (BNC)
	映像出力	1×BNC/1×VGA/1×SPOT
音声	音声入力	1×RCA
	音声出力	1×RCA
表示	ディスプレイモード	8/4分割、各画面、シーケンシャル、非表示、ポップアップ表示
	ディスプレイレート	240fps
	ディスプレイ解像度	720×480
録画	圧縮方式	H.264
	マルチモード	クワッドディプレックス (ライブ、再生、録画、遠隔監視 同時)
	録画モード	連続/モーション/アラーム/スケジュール (併用録画可)
	録画レート (解像度)	30fps (720×480) /60fps (720×240) / 120fps (360×240)
再生	モーション録画	感知エリア設定 (10×8)、感度設定 (高/中/低)
	プライバシーゾーン	マウスにてエリア設定
	表示	4分割、各画面
	検索モード	日時/カレンダー/イベント (アラーム、モーション)
	検索速度	ノーマル、早送り (×2, 4, 16)、巻戻し (×2, 4, 16)、 コマ送り、一時停止
ネット ワーク	バックアップ/コピー	USB 2.0×1/メモリースティック
	インターフェイス	10/100Base-t Ethernet (RJ45) /DynamicDNS対応
	通信	RS-232 ×1、RS-485 ×1
	WEB ブラウザ	Internet Explorer5.0以上
その他	HDD	SATA500GB (最大2TB)
	アラーム入出力	1入力/1出力
	電源	AC100V (DC12V/5A ACアダプタ)
	消費電力	最大36W
	使用条件	5℃～40℃/80%RH以下
	外形寸法/重量	356 (W) ×70 (H) ×260 (D) mm/2.8kg (HDD含む)
	付属品	DC12V/5A、ACアダプタ、リモコン、クライアントソフト (CD)

■NS-7160R

映像	映像入力	16CH 1.0V p-p/75Ω (BNC)
	映像出力	1×BNC/1×VGA/1×SPOT
音声	音声入力	1×RCA
	音声出力	1×RCA
表示	ディスプレイモード	16/8/4分割、各画面、シーケンシャル、非表示、ポップアップ表示
	ディスプレイレート	480fps
	ディスプレイ解像度	720×480
録画	圧縮方式	H.264
	マルチモード	クワッドディプレックス（ライブ、再生、録画、遠隔監視 同時）
	録画モード	連続/モーション/アラーム/スケジュール（併用録画可）
	録画レート（解像度）	30fps（720×480）/60fps（720×240）/
		120fps（360×240）
再生	モーション録画	感知エリア設定（10×8）、感度設定（高/中/低）
	プライバシーゾーン	マウスにてエリア設定
	表示	4分割、各画面
	検索モード	日時/カレンダー/イベント（アラーム、モーション）
	検索速度	ノーマル、早送り（×2,4,16）、巻戻し（×2,4,16）、
		コマ送り、一時停止
		バックアップ/コピー
ネット ワーク	USB2.0×1/メモリースティック	USB2.0×1/メモリースティック
	インターフェイス	10/100Base-t Ethernet（RJ45）/DynamicDNS対応
	通信	RS-232×1、RS-485×1
	WEBブラウザ	Internet Explorer5.0以上
その他	HDD	SATA500GB（最大2TB）
	アラーム入出力	1入力/1出力
	電源	AC100V（DC12V/5A ACアダプタ）
	消費電力	最大36W
	使用条件	5℃～40℃/80%RH以下
	外形寸法/重量	356（W）×70（H）×260（D）mm/2.8kg（HDD含む）
	付属品	DC12V/5A、ACアダプタ、リモコン、クライアントソフト（CD）

録画時間の目安

HDD：500GB

画像サイズ	画質	30フレーム/秒	20フレーム/秒	15フレーム/秒	10フレーム/秒	4フレーム/秒
720×480	高	296時間	444時間	592時間	888時間	2220時間
	中	315時間	473時間	630時間	946時間	2364時間
	低	335時間	502時間	670時間	1004時間	2511時間
画像サイズ	画質	60フレーム/秒	30フレーム/秒	20フレーム/秒	10フレーム/秒	4フレーム/秒
720×240	高	385時間	770時間	1156時間	2311時間	5778時間
	中	411時間	823時間	1234時間	2468時間	6171時間
	低	441時間	883時間	1324時間	2648時間	6621時間
画像サイズ	画質	120フレーム/秒	30フレーム/秒	20フレーム/秒	10フレーム/秒	4フレーム/秒
360×240	高	486時間	1942時間	2913時間	5826時間	14565時間
	中	506時間	2023時間	3034時間	6068時間	15171時間
	低	552時間	2206時間	3310時間	6619時間	16548時間

- ・撮影対象や環境条件によって録画時間は変動します
- ・表記フレーム数はカメラ毎の設定フレーム数の総合計を意味します
- ・HDDを1TBに増設した場合は、表記記録時間は×2倍となります
- ・導入時のメニュー設定から、録画保存日数を入力することで、録画条件を自動的に決定することができます

* 保証書 *

型名	NS-7040R / NS-7080R / NS-7160R		
製造番号		お手数ですが製品の裏面の製造番号を記入願います。	
【お客様記入欄】お名前		様 TEL	()
ご住所 〒 ー			
【取り扱い販売店名・住所・電話番号】		お願い 本保証書に販売店名、販売年月日が 無き時は無効となります。 記入不可能な場合には、お買い上げ 年月日を証明できる領収書などを 保管してください。	
保証期間 お買い上げ日		1 年間	
年 月 日より			

*** 保証規定 ***

- 1) 取扱説明書の注意事項に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで、保証期間内に万一故障した場合、無料にて故障箇所を当社所定の方法で修理させていただきますので、お買い上げ販売店に本保証書を添付してご持参ください。
(宅急便などをご利用の際は往復の送料は、お客様の負担となります。また、出張修理および代替修理は行いません。)
- 2) 本製品の故障により、モニター・録画できなかった場合の直接又は間接的な被害に
対し当社又は販売店は一切の補償は致しません。ご了承ください。
- 3) 保証期間内でも次のような場合には、有料修理になります。
 - (1) 本保証書のご提示がない場合。
 - (2) 本保証書に保証期間、販売店名の記入がない場合、又は字句を書き換えられた場合。
 - (3) ご購入後の移動時の落下または衝撃など、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障・破損の場合。
 - (4) お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造による故障・損傷。
 - (5) 火災・ガス害・塩害・地震・落雷・および風水害・その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因による故障・損傷。
 - (6) 本製品に接続している周辺機器および消耗品に起因する故障・破損。
 - (7) 説明書に記載する使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障・破損。
- 4) ご不明な点はお買い上げの販売店にご相談、お問い合わせください。
- 5) 本保証書は、日本国内のみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

☆この保証書は本書に明示した条件のもとで、無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間後の修理については販売店にお問い合わせください。

録画設定メモ：

※設置時の録画設定、ネットワーク設定など、
設定数字を控えてください。

備考：